



地域と共に

2020年7月号 (夏季号)

Vol.83



- 看護部の新人教育について
- 新任医師紹介
- 診療科紹介 第11回 腎臓内科
- 血液浄化センターについて

基本方針

1. **患者第一主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由で働きやすい職場を実現します。



<http://www.sagaminojcho.go.jp>



FS522898 ISO9001:2015



人間ドック・健診施設機能評価認定施設



Security
優れた安全対策で皆様を守ります。

Service
先進の医療を快適に提供します。

Speed
すべてに迅速な対応を心がけます。

Sympathy
患者の皆様と思いを共有します。

看護部の新人教育について

副看護部長 岡野 礼子

当院では、今年度は22名の新人看護職員が入職しました。看護職は、国家試験に合格してもすぐに現場で活躍することは難しい職業です。そのため、厚生労働省は卒後1年間の研修ガイドラインを作成しています。当院もそれに則って新人教育に取り組んでいますので紹介します。

毎年入職後2日間、他職種と病院全体のオリエンテーションを受け、その後看護部での研修が始まります。講師は、先輩看護職員たちです。5日間集中的に座学やシミュレーターを使用した実技の練習をし、いよいよ部署に配属です。部署ではマンツーマンで指導を受けながら、少しずつ一人でできる業務を増やしていきます。そして、毎月1~2回、全員が集まって午後の半日を使用して集合研修を行います。研修の成果はチェックリストで技術・態度・管理など152項目を自己評価し指導担当者と確認します。そして、1年間の研修終了後、修了証が授与されます。

この新人看護職員研修は技術の習得だけではなく、相模野病院の一員として働き続けられる環境を作ること大切な役割になっています。しっかりとした研修体制で様々な不安など心にも寄り添い、途中で離職することのないように定期的な面談や安心して相談できるシステムを構築しています。取り組んでいる成果として、神奈川県の新入看護職員の離職率は8.8%ですが、当院では2年間連続で0%となっています。今年度もしっかりとしたサポート体制で大切に育てていきたいと思っています。

名札にピンクのシールを貼っていますので、どうぞよろしくをお願いします。



新任医師紹介

(五十音順)



消化器内科
稲葉 紀子

北里大学より出向という形でこちらで1年の予定でお世話になります。

消化器内科の医局よりきていますが、こちらでは一般内科として診察させていただきます。地域に根ざした医療に貢献できるように努めていきます。これから宜しくお願いします。



歯科口腔外科
小川 あゆみ

はじめまして。今年度から相模野病院歯科口腔外科に着任致しました小川あゆみと申します。

患者さんに安心して受診頂けるよう丁寧な診察を心がけております。地域に貢献できるよう努力してまいりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。



産婦人科
小島 郁

北里大学産婦人科所属3年目の小島です。

4月から半年間、相模野病院でお世話になります。未熟な所が多く、産婦人科始め、皆様にご迷惑をおかけすることが多いとは思いますが、よろしくお願い致します。



循環器内科
甲斐田 豊二

北里大学の医局派遣で、循環器内科部長として赴任した甲斐田豊二と申します。

大学病院の他は、静岡県清水、沼津と県外出向をしており、初の県内出向です。神奈川出身者として、地元貢献できるように頑張りますので、よろしくお願い致します。



血液内科
小西 宏明

北里大学病院血液内科から半年間の出向で参りました小西宏明です。

専門は血液内科ですが後期研修1年目です。まだまだ経験不足なところもありますが石井先生、片山先生のご指導のもと外来と入院患者さんの診察をさせていただいています。半年という短い期間ですがよろしくお願い致します。



腎臓内科
酒井 健史

2020年4月から相模野病院へ赴任となりました、腎臓内科の酒井健史と申します。

相模野病院へは2年ぶりの復帰となります。気持ちを新たに、地域医療に貢献できるよう努める所存です。どうぞ宜しくお願いいたします。



腎臓内科
櫻林 俊

このたび北里大学病院腎臓内科より出向して参りました櫻林と申します。

これまでの出向先でも腎臓外来や透析治療などは行っておりましたが、維持透析センターでの勤務は私自身にとっても新たな業務になり、今後とも精進致す所存でありますので何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



整形外科
谷 亜諭

今年度よりお世話になります、整形外科の谷亜諭(たに あさと)と申します。

昨年度は昭和大学藤が丘病院で勤務しておりました。診療にあたって、画像所見や病態など患者さんに対して丁寧に説明することを常日頃心がけております。整形外科医としてまだまだ未熟ですが、日々勉強して参ります。半年間という短い期間ですがどうぞよろしくお願い致します。



小児科
西田 尚史

はじめまして。2020年4月より赴任しました、小児科の西田尚史です。

北里大学を卒業し、現在は北里大学病院小児科医局に所属しています。皆さまにより良い医療を提供できるように精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



循環器内科
藤石 珠美

今年4月から赴任となりました循環器内科の藤石珠美と申します。

循環器内科疾患の全般の診療にあたりますが、その中でも不整脈を専門としています。何かお困りの事がありましたら、気軽にご相談ください。地域の皆様のお役に立てるよう日々精進し、診療にあたりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



腎臓内科
松田 友香理

この度2020年4月1日より赴任致しました。私は北里大学卒業後、同学腎臓内科へ入局し、2施設への出向で腎臓のみならず一般内科医としても診療を行って参りました。

未熟者ですが、地域医療に貢献出来るよう努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



腎臓内科

腎臓内科医長 酒井 健史

診療科紹介

第11回



腎臓内科は常勤医3名、非常勤医2名の体制で行っています。

当院は血液浄化センターを有しているのが特徴で、地域の皆様のおかげで血液浄化センターは立ち上げから11年となりました。

血液浄化センターとしては、通院血液透析の患者さんや入院での検査、手術、治療が必要な血液透析患者さんの透析を行っています。そして、消化器内科の炎症性腸疾患に対する顆粒球吸着療法も行っています。スタッフ一同

精一杯診療にあたらせていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

また、外来では慢性腎臓病患者さんの診療や病診連携、尿検査の異常・腎炎を疑う患者さんや急激な腎機能悪化を認めた患者さんについても、関連施設である北里大学病院と連携し診療にあたっています。該当する患者さんがいらっしゃいましたら、一度紹介いただければと思います。病状と患者さんの生活状況にあわせ、最も患者さんにとってよい方法を一緒に考えてまいります。

これからも看護師、臨床工学技士、コメディカルのスタッフとともに、地域医療に貢献できるよう努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

血液浄化センターについて

当センターは、多人数用患者監視装置28台、個人用患者監視装置2台が設置され、計30名の治療を同時に行えます。月水金は午前・午後の2クール、火木土は午前の1クールで運用しています。

血液浄化療法は、血液透析法（HD）に限らず病態に応じ血液透析濾過法（HDF）も施行しており、急性浄化療法や各種アフェレーシス療法が必要な場合にも対応できるよう準備をすすめております。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30

TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)

発行責任者：今泉 弘 企画・製作：企画広報委員会